

カボスヒラメから ラテンアメリカの研修員が学ぶ 地域産業の発展

ラテンアメリカは、都市と地方の開発格差が存在し、大きな問題を抱えています。その問題の解決には、地域産業を活性化させることが重要となっており、地域の特色を活かした産業に価値を生み出す必要性があります。

8月31日から始まった本研修は、各国行政や自治体等の産業振興担当者が講義や実習、見学などを通して日本の地域における地域の特色を活かした産業振興の事例を学び、研修員たちの母国の産業に貢献できる人材を育成し、彼ら自身が地域産業活性化の担い手となって、地域産業の発展に貢献することを目指しています。

特に9月17日には、「カボスヒラメ」や「一村一品運動」といった地域の特色を活かした産業の活性化の事例を学ぶため、大分県の佐伯市と大分市を訪問します。是非、取材をご検討ください。

○研修コース名：地域の特色を活かした産業振興(B)

○研修期間：2019年8月31日（土）～2019年10月3日（木）

於 JICA 九州センター 他

○研修参加国（8か国・9名）：アルゼンチン、ボリビア、ブラジル、キューバ、エクアドル、エルサルバドル、ニカラグア、パラグアイ

○取材対象日程：（取材申し込みは、以下問い合わせ先までご連絡ください）

講義・視察先	日時	場所
カボスヒラメによる漁協振興	9月17日（火） 9：00～9：45	大分県漁業協同組合 下入津支店（大分県佐伯市蒲江大字西野浦1637-2）
カボスヒラメ養殖見学	9月17日（火） 9：50～10：30	神栄水産（大分県佐伯市蒲江大字西野浦1114番地の1）

一村一品運動の歴史と 背景（講義）	9月17日（火） 13：30～16：30	JR九州ホテルブラッサ ム大分（大分市要町 1-14）
----------------------	-------------------------	-----------------------------------

【本件に関する問い合わせ先】

JICA九州 研修業務課 中野、林
TEL: 093-671-8347 FAX: 093-671-0979